

本庄祭りの復活

～まちづくりを考える日 事例紹介～

くにびきメッセ 国際会議場

令和4年8月19日

本庄夏祭り実行委員会

原 田 知 幸

本庄祭りとは

○熊野神社例大祭の夏祭り
(旧暦7/18)



○雲陽誌（1717年 松江藩編纂の地誌）
～近村より來あつまる者おゝし～

○松江の三大祭りとも言われていたという

本庄祭り復活の声

- 会場（島見堂）の都合により20数年間途絶える
- 年寄りに復活を望む声があった
- 若い人が子どものころ＝最後の祭りのころ
⇒自分のこどもたちにも祭りのにぎわいや
楽しみを経験させたいとの思い

復活に向けて

- 役員会に若い人たちを加え一緒に検討
- 2回目以降は若い人たちの実行委員会体制で運営
(役員は相談役)



中海でも花火を！

これまでにない祭りにしたい

- 花火（若い人の強い要望）
- 岩見神楽
- ゴズ釣り（子どもたちの参加）、など

○寄付金集め

- 本庄町内

商店、病院、薬局、
歯医者、介護施設、
各戸など

- 本庄地域外（市内、県外）

知り合いの企業、
勤めている企業、
友人、親戚など



本庄まつり

弁慶の里

8月19日 金
前夜祭
祭典・七座
19:30
行灯

8月20日 土
例大祭

島見堂周辺
露天商 15店
地域の団体などの出店
歩行者天国
しまねっこ
憩いの場

子どもみこし
10:00
國美輝
12:00
ゴズ釣り大会
13:00~15:00
打ち上げ花火
120分 20:00頃

8月21日 日
人形祭り
左義長シャギリ

ひらた踊らにゃSONSON
17:00
人形祭り(人形さん・花笠稚児)
左義長シャギリ
17:30

8月21日 日
神社出発
17:00
猿田彦・獅子・供奉者・神輿
太鼓・傘の行列が神社〜島見堂を往復します。

主催：本庄祭り実行委員会 本庄町区 熊野神社奉賛会
協賛：本庄商工協議会 道の駅本庄 ピーターパン かめや釣具
(本庄祭り問合せ先：担当 原田 TEL 090-6673-7469)

祭りの復活

○盆直後の土曜日に変更

○露天商 10数店

○【午後】 子ども対象（ゴズ釣りなど）

【夕方】 岩見神楽（2時間ほど）

【夜 】 花火（15～20分、230発ほど）

○約3,000人の来訪者

○家の庭、介護施設（窓、車イス）



岩見神楽を楽しむ人たち



ゴズ釣り



岩見神楽

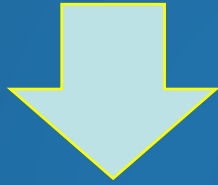


花火



「本庄祭り」から「本庄夏祭り」へ

○本庄町の祭りを地域全体の祭りに拡大



- 全戸（16町内）からの寄付金
- 本庄祭りを本庄“夏”祭りとして位置づけ
- 「弁慶の里 本庄夏祭り」と呼称

祭りを復活してよかったこと

- 伝統行事の継続ができた
- 地域内の町内会の賛成と協力が得られ、地域が一体となってにぎわいを創出できた
- 若者、帰省者、年寄り、施設入居者など地域住民の多くが楽しむことができた
- 花火、岩見神楽などを加えることで新たな祭りの展開ができた

今後の課題

○安定的な財政基盤を構築できないか

○実行委員会の中心は本庄町の若者
⇒本庄町以外の町内会からの若い人の参加により新たな発想・企画を期待をしたい

○実行委員会は地域の団体などと連携をして
行う工夫が必要

終わり